

千葉公園の思い出マップ

千葉公園は 1946 年に市内初の総合公園として事業決定され、1949 年に野球場や陸上競技場（競輪場）が完成しました。その後、体育館・プール・ボート池・ミニ動物園・展望台・茶室等が整備され、1965 年頃ほぼ現在の形になりました。

1985 年から古くなった施設や園路・広場の再整備が行われ、取り壊してなくなったり、姿が大きく変わってしまったものがあります。地図を見ながら往時の風景や思い出をしのんでみましょう。



ミニ動物園（現・四季の花壇）



西洋式花壇（現・四季の花壇）



展望台（現・荒木山広場）



ハス池（現・花菖蒲園）



ハス池（現・荒木山広場）



綿打池とその周辺



池畔のポプラ並木（現 2 本）